

問1～問18の解答は、全て の①～⑤から一つ選び、その番号を「OCR 解答用紙」にマークしなさい。

問1 次の文は、中学校学習指導要領解説技術・家庭編（平成29年文部科学省）「第2章 技術・家庭科の目標及び内容」「第2節 技術分野の目標及び内容」「1 技術分野の目標」の一部を抜粋したものである。文中の（ア）～（エ）に当てはまる語句を選んだとき、正しい組合せを選びなさい。

技術は、その発達が社会の在り方を大きく（ア）一方で、多くの人々の必要性により技術の発達が促されるといった社会と相互に影響し合う関係をもつ。そのため、技術が生活や社会、環境等に与える影響を評価し、適切に選択したり、管理・運用したりすることのできる力は、技術の発達をよりよい方向へと向けるために必要であり、今後ますます（イ）、システム化される技術に支えられた社会を生きる国民に求められる力の一つである。

また、グローバル化の下、産業競争がますます（ウ）する中で、我が国が科学技術創造立国として世界の産業をリードするためには、技術を活用して多様化する課題に創造的に取り組んだり、多様な技術を結び付けながら新たな（エ）を生み出したりすることのできる力も求められる。

	ア	イ	ウ	エ
①	支えてきた	情報化	激化	製品
②	変えてきた	高度化	激化	価値
③	変えてきた	高度化	複雑化	製品
④	変えてきた	情報化	複雑化	価値
⑤	支えてきた	情報化	激化	価値

問2 次の文は、中学校学習指導要領解説技術・家庭編（平成29年文部科学省）「第2章 技術・家庭科の目標及び内容」「第2節 技術分野の目標及び内容」「2 技術分野の内容構成」の一部を抜粋したものである。下線部のア～オについて、正しいものを○、誤っているものを×としたとき、正しい組合せを選びなさい。

このような規定も踏まえて、各内容における「技術による問題の解決」において生徒が見だし解決する問題は、生徒が解決できたという満足感・成就感を味わい、次の学びへと、ア発展的に取り組む態度を育むよう、イ既存の技術を評価、選択、管理・運用することで解決できる問題から、改良、応用しなければ解決できない問題へと、解決に必要となる資質・能力の、ウ育成の視点から3学年間を見通して計画的に設定するなど、各内容の履修の、エ順序や配当する授業時数、及び具体的な指導内容などについては、オ各学年において適切に定めることが大切である。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	○	×	○	×	×
②	×	○	×	×	×
③	×	○	×	○	×
④	○	×	○	○	○
⑤	×	○	○	×	○

以下の問題は記述問題とする。

問19～問25の解答は、全て「解答用紙（記述用）」に記入しなさい。

問19 次の(1)～(5)の各問いに答えなさい。

- (1) 金属面に穴あけのけがきを行う際に、ハンマで軽くたたいて穴あけ部分の中心に印をつける工具を何というか答えなさい。
- (2) 製図において表記された「8キリ▽5」の意味を答えなさい。
- (3) 部品からとび出たくぎを抜く際に、とび出たくぎの先端にあててハンマでたたく工具を何というか答えなさい。
- (4) 呼びが「N19」のくぎの胴部径の数値を答えなさい。
- (5) 卓上ボール盤でドリルを固定する部分を何というか答えなさい。

問20 次の(1)～(5)の各問いに答えなさい。

- (1) 土に溝をつくり、等間隔に種をまく方法を答えなさい。
- (2) トウモロコシは何科に分類されるか答えなさい。
- (3) 水産生物を育てる技術において、人口ふ化した稚魚を養殖し成魚に育て、その成魚を出荷したり、親魚に育て採卵・人工ふ化をしたりする養殖を何というか答えなさい。
- (4) ビニルハウスなどを使用せずに屋外の畑で栽培することを何というか答えなさい。
- (5) ハーブ類などにおいの強い植物を近くに植えることで、野菜に害虫がつきにくくなること、または、それらの植物の組合せのことを何というか答えなさい。